

弊社電気設備を長きにわたりご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

しかし、これら設備機器は経年により劣化が進行いたします。

電気設備における主な故障の原因は、機器の劣化と保守不備によるものが半数以上を占めております。
適宜点検・更新されない場合、思わぬ事故を招いたり緊急時に交換部品が入手できない場合がございます。

配電盤は、使用上支障のない状態の維持のみに終わることなく、定期的な点検をおこなうとともに
設置後10～16年を目安に計画を立て、少なくとも設置後20年には社会環境に対応できる設備に
更新することを推奨します。



【機器類更新推奨時期一覧表】

高 圧 機 器					
No.	機器記号	機器名称	更新推奨時期（注）		備 考
			年数又は時間	開閉回数	
1	DS	高圧断路器	20年	1,000回	
2	LBS	高圧気中負荷開閉器	15年	200回	
3	PF	高圧限流ヒューズ	10年	-	屋内用15年, 屋外用10年
4	LA	避雷器	15年	-	断路器の無電圧開閉性能100回以上
5	VCB	真空遮断器	20年	手動1,000回	電動10,000回
6	VMC	高圧電磁接触器	15年	規定開閉回数	
7	VT,CT,ZCT	計器用変成器	15年	-	
8	ZPD	零相電圧検出装置	15年	-	
9	-	指示計器	15年	-	
10	-	保護継電器	15年	-	地絡保護装置はZCT,ZPDの互換性確認必要
11	SC	高圧進相コンデンサ	15年	-	
12	SR	直列リアクトル	15年	-	
13	T	油入変圧器	20年	-	
14	T	乾式モールド変圧器	20年	-	

低 圧 機 器					
No.	機器記号	機器名称	更新推奨時期（注）		備 考
			年数又は時間	開閉回数	
1	MCCB	配線用遮断器	15年	規定開閉回数	定格により規定開閉回数は異なります
2	ELCB	漏電遮断器	15年	規定開閉回数	定格により規定開閉回数は異なります
3	ACB	気中遮断器	15年	規定開閉回数	定格により規定開閉回数は異なります
4	DTMC	電源切替開閉器	10年	規定開閉回数	定格により規定開閉回数は異なります
5	-	直流電源装置（蓄電池）	5～7年	-	鉛蓄電池の場合
6	MC,MS	低圧電磁接触器・開閉器	10年	規定開閉回数	定格により規定開閉回数は異なります
7	SL	表示灯（白熱球）	2,000時間	-	ソケット：15年
8	SL	表示灯（LED球）	50,000時間	-	ソケット：15年
9	BS	押釦スイッチ	15年	10,000回	
10	COS	切替スイッチ	15年	10,000回	
11	AUXR	補助リレー	5～10年	備考参照	カタログ記載の耐久性曲線によります
12	TLR	タイマーリレー	5～10年	備考参照	カタログ記載の電氣的寿命曲線によります

注：更新推奨時期は、機能や性能に対するメーカーの保証値ではなく、通常の保守・点検を行って使用した場合に
機器構成材の老朽化などにより新品と交換した方が経済性を含め一般的に有利と考えられる時期です。

引用資料

- ・一般社団法人日本電機工業会（J E M A）刊行物「汎用高圧機器の更新のすすめ」
- ・一般社団法人日本電機工業会（J E M A）刊行物「屋外キュービクル式高圧受電設備を安全にお使いいただくために」
- ・一般社団法人日本電機工業会（J E M A）刊行物「高低圧電気機器保守点検のすすめ」
- ・三菱電機株式会社ホームページ「三菱電機 受配電設備 更新推奨時期・点検ポイント」

※表の値は上記資料より抜粋したものです。

◆当社製設備の場合、約30年間の図面が保管されていますので、ご相談ください。

◆自社のみならず、他社製品も対応可能です。

◆更新だけでなく、増設・増強・変更等も柔軟に対応いたします。

◆施工方法（停電時間制限）等の相談もお受けいたします。

◆配電盤更新の現地調査～製造～フィールドサービス（工事）まで一貫対応いたします。

設置状況・環境によって更新推奨時期は変わります。
是非ご相談ください！

